公益財団法人 星総合病院

懸虹（けんこう）

令和５年10月 No.315

特　集

包括的高度慢性下肢虚血（CLTI）の治療最前線

- 開設98周年記念式典
- ほし横塚クリニック院長就任挨拶
- 心不全地域連携外来
- 感染管理認定看護師教育課程開講式
- トピックス
- こども事業部ニュース
- 在宅事業部ニュース
- 大町新複合施設進捗状況

広告塔
本名　欣二

醫霊

今年の夏も猛暑続きですが、コロナ禍の抑圧から人々は解放され夏を謳歌しています。COVID19が消失したわけではありませんが、当初の性質とはだいぶ違います。初めて経験した世界的パンデミックでしたが、多くの教訓を与えてくれました。

日本への感染拡大当初、当院では浸水被害から回復直後でしたが緊急時の財団職員の団結力は素晴らしく、様々な困難を乗り越えられました。しかし長期化に伴い少なくない離職者があり、職員やその家族の感染により医療の継続が危ぶまれる時期もあり、人材無くして医療は成立しない事を痛感しました。サプライチェーンが破綻すると、マスクや消毒液すら確保することが難しく平時の適切な医材料ストックを考えさせられました。最も苦心したのは感染者治療と一般診療のバランスで、感染拡大中でも一般疾患の治療は必要となりキャパシティに限界がある以上は優先順位を付けざるを得ませんでした。

今後の病院としては、いつでも感染症病棟へ変更可能な病床確保と医療従事者の普段の不断の感染対策が大切だと思っています。パンデミックは２度とイヤですが、地球環境が未知の状態にある以上、経験のない出来事と遭遇する覚悟を持って過ごすべきなのかもしれません。

星総合病院診療部長　遠藤　康二郎

＜醫霊＞霊をも醫（癒）やしたい――という創始者の願いを医療従事者の医の心とすべく造られた当法人の理念

包括的高度慢性下肢虚血（CLTI）の治療最前線

循環器内科医長
フットケアチームリーダー
中村　裕一　医師

フットケアチームのリーダー　中村 裕一です。
国立循環器病研究センターや竹田綜合病院などで、循環器系救急や冠動脈や末梢血管のカテーテル治療に従事し、2021年より星総合病院で診療にあたっています。
今回、下肢の虚血性疾患についてお話します。

包括的高度慢性下肢虚血（chronic limb-threatening ischemia：CLTI）とは

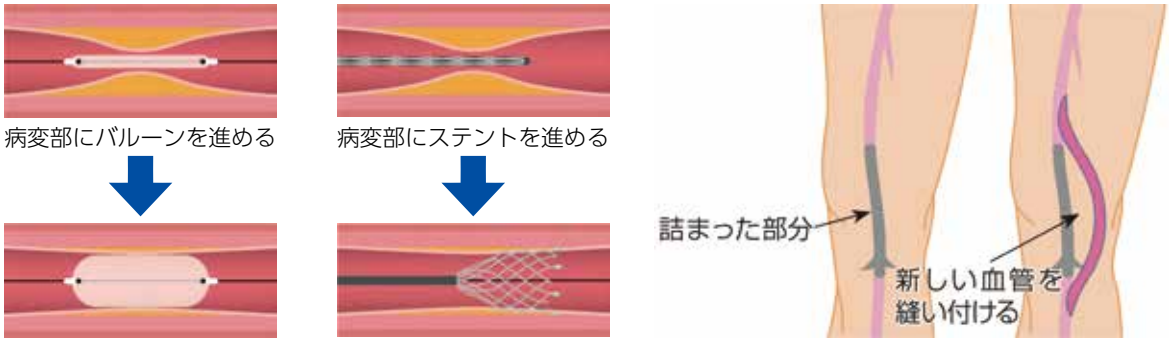
こんな症状でお困りではないですか？
・歩くと足が痛い
・普段から足が冷たい
・足の色が悪い（青っぽい）
このような方は注意が必要です。

肢虚血、組織欠損、神経障害、感染などの肢切断リスクをもち、治療介入が必要な下肢を総称する概念です。以前は重症下肢虚血（critical limb ischemia: CLI）と称されていましたが、高度虚血の観点からのみ定義されたものでした。組織欠損、虚血、足部感染の３要素で評価を行い、文字通り包括的に治療が必要です。

早期診断・早期治療において関連する診療科やコメディカルによるチーム医療が重要です。糖尿病や透析患者様に多く認められ、非常に予後も不良であり、各専門医が連携して治療にあたっています。

創部の治療は形成外科で担当していただきます。血行再建についてはカテーテルを用いた血管内治療（バルーン治療やステント留置）、または外科的にバイパス手術が行われます（図１）。創傷・血管治療に並行して内服治療を継続します。さらに、症例によっては補助療法が行われます。

図１



星総合病院フットケアチーム

このようにCLTIの患者様の背景や基礎疾患、さらに治療は多岐にわたります。また、入院期間も長期になることもあり、リハビリテーションも重要になっています。

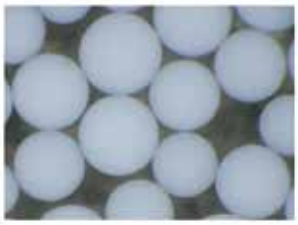
星総合病院では循環器内科医師、看護師、理学療法士、臨床検査技師、臨床工学技士の多職種で、フットケアに関してカンファレンスを行っています。多職種で介入することで、一人一人の患者様に寄り添った医療を提供できるように努力しています。

補助療法

補助療法についてはいくつか種類がありますが、今回は2021年から使用できるようになった『血液浄化療法：レオカーナ®』についてご説明したいと思います。末梢の血流が不良であり、潰瘍が難治性であり、カテーテル治療やバイパス手術が不可能であったり、効果が不十分であったりした場合に用いられます。

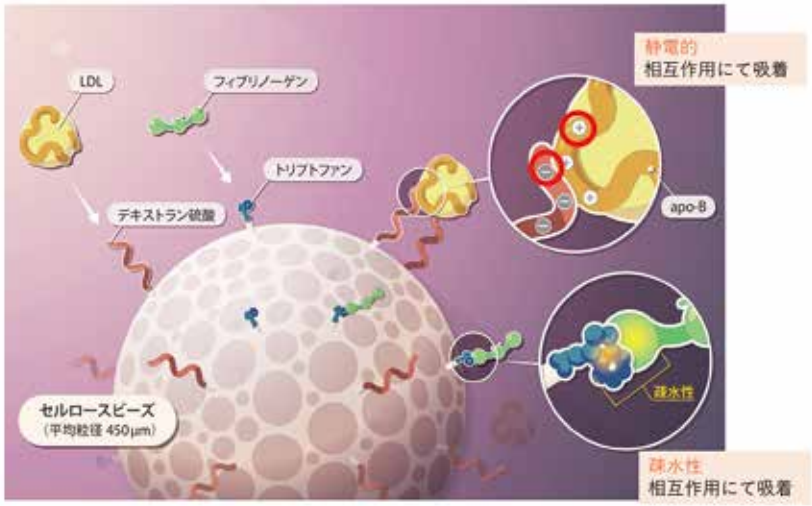
血液浄化療法とは、血中から病気の原因となる物質や細胞を取り除く治療法のことです。レオカーナ®はLDLコレステロールやフィブリノーゲンなどといった、いわゆる”血液をドロドロにする”物質を取り除くことで、末梢血液循環を改善させ潰瘍を治療します（図２）。

図２　レオカーナ®：吸着型血液浄化器



吸着用のセルロースビーズ

（吸着原理）



透析の装置にレオカーナを取り付けて血液浄化を行います。血管に２本針を穿刺して、１本から血液を体外に出します。

レオカーナで浄化を行い、残りの１本の針に血液を返します（図３）。１回の治療に約２時間程度かかります。通常は週に２回、合計24回を目安に潰瘍の状態をみながら治療を行います（図４）。

図３　透析装置を用いた血液浄化

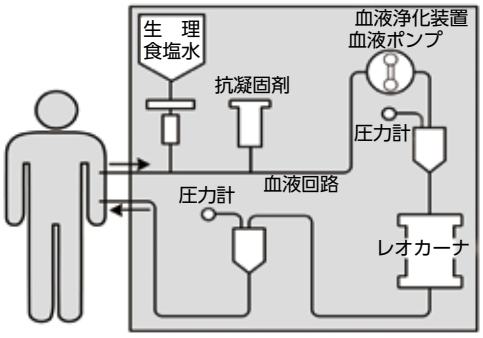


図4　治癒症例

治療前

治療後

治療回数：23回
併用療法：小切断、洗浄・炭酸泉浴、薬剤（プロスタンディン軟膏、バラマイシン軟膏）　カネカメディックスより提供

おわりに

CLTIは非常に予後が悪いと言われています。そのため、繰り返しますが早期発見・早期治療・重症化予防が大切です。特に下肢血流低下や感染が原因の場合、急激に悪化する場合も少なくありません。疑わしい患者様はもちろん、リスクの高い患者様の定期的なチェックも重要となります。当院では多職種との連携や新しい機材などを導入し、治療にあたっております。このような患者様がいらっしゃる際には、いつでもご相談ください。

かかりつけ医に
ご相談の上、
星総合病院
循環器内科へ
お越しください。

公益財団法人
星総合病院

開設98周年記念式典

7月22日、メグレズホールにおいて「開設98周年記念式典」を挙行しました。星北斗理事長の式辞に続いて表彰式が行われ、受賞者を代表して勤続35年表彰の田村元子さん（星総合病院外来看護師長）が謝辞を述べました。

ベストパートナー賞

昨年度、法人にとって、地域医療に貢献できる良きパートナーとして実績のある個人または団体

三春町赤十字奉仕団 様

三春病院の花壇整備の他、様々な活動時にボランティア協力を頂きました。

ベストトレーニー賞

昨年度、法人各施設における実習生・研修生のうち、他の模範となる態度で研修をされた方

菊田　優華（ポラリス保健看護学院→星総合病院看護部）

本間　大幹（新潟医療福祉大学→星総合病院リハビリテーション科）

ベストトレーナー賞

昨年度、法人各施設における実習生・研修生の指導のうち、特に優秀であった職員

佐久間悠子　星総合病院　看護部

鈴木久美子　星総合病院　看護部

松崎　夏美　星総合病院　リハビリテーション科

特別表彰（年間エース賞）

昨年度、勤務成績が職員の模範となる者、業務上有益な発明・創意工夫をした者

心臓血管外科 高橋昌一医師および心外手術室チーム

県内・外の医療機関から要請がある緊急手術が必要な紹介患者を、いかなる時も引き受け、手術室スタッフは緊急招集に応えられるように、24時間体制を整えています。

心臓血管外科 高橋昌一医師
および心外手術室チーム

星総合病院救急病棟スタッフ

倫理ミニカンファレンスを週２回行い、どのような状況であっても守らなければならない患者の自尊心について問い続けています。

そこで得られた要素は掲示され、職員の倫理感性を高める役割を果たしています。

星総合病院
救急病棟スタッフ

特別功労賞
（新型コロナウイルス感染症への対応特別功労賞）

長期間に渡り新型コロナウイルス感染症への対応に取り組み、施設、地域の感染予防に寄与した団体

星総合病院発熱外来

星総合病院ワクチン接種チーム

星総合病院小児科診療チーム

星ヶ丘病院新型コロナ感染対策チーム

三春町立三春病院COVID-19多職種チーム

たむら市民病院ワクチン接種チーム

星総合病院小児科診療チーム

受賞者代表謝辞

永年勤続表彰者（128名）　敬称略

35年（10名）

鶴岡　美果　坂本　雅子　佐久間記江　田村　元子　野内ゆかり
渡辺　治夫　佐藤　貴志　大和田淳子　白石　嘉博　秋山　奈美

30年（9名）

星　亜由美　小池　里加　川前　利奈　古内　悦子　松坂　美紀
熊田　　勝　桑原　明美　本名三千子　渋谷　常美

25年（15名）

佐久間守雄　堤　　雅紀　橋本　幹子　菊地　　郁　郡司　真樹
菊地　康昭　高橋　文子　田村美由紀　川嶋　紀枝　田中　陽子
先崎　祐子　風間加容子　佐倉　真弓　永戸　初美　白岩　優子

20年（15名）

黒澤　大輔　厚海　浩恵　吉田　妙子　坂本　圭司　岩浪江美子
亀岡　　浩　奈須　利政　横田　幸恵　和泉　文子　小山　陽子
高宮　仁美　布施　貴雄　小椋　博美　三本木由香里　佐久間威之

15年（28名）

三浦　睦実　松嵜　正實　松下　志保　鴫原　哲史　小野　　博
金田菜保子　芳賀　裕子　飛田　理恵　七海智津子　緑川　勝彦
伊藤　香純　郡司かおり　小林三紀恵　神保　　彩　本田　　圭
阿部　　望　七海　明美　松井　淳一　半谷修一郎　五十嵐久美子
白岩　友里　橋本　美幸　平野　裕子　大平　　愛　澁井　政人
飛田裕美子　三輪　幸子　酒井　健二

10年（51名）

渡邉　秀一　岩倉　　敬　松見　文晶　佐藤　広幸　国分　達郎
森田　美香　曽部　咲智　佐藤　有香　添田　州俊　國分　裕太
穂積　智巳　山田　麻里　古川　涼香　山口　　歩　橋本　希美
高橋　正充　安齋　成美　佐藤　香織　鴫原　　恵　星　奈保子
渡辺　　梢　佐久間沙紀　菊地　幸子　堤　あずさ　箱崎あすみ
大和田美保子　菅野　美穂　村田　　恵　塩田　夏希　伊藤　志保
増子　伽奈　橋本智映子　小針真紀子　佐々木明子　大内　愛梨
近藤　成人　渡邊　千草　松本　幸太　片桐　未玖　山城　　渚
鈴木　勇人　米澤みゆき　國分佳奈子　近内奈緒美　邊見　勇紀
邊見裕香子　宗像美智代　條　　謙一
増子　哲也　星　　吾朗　湯田真寿美

ほし横塚クリニック院長就任のご挨拶

この度、長谷川前院長の退職に伴い、令和５年７月よりほし横塚クリニックの院長を拝命しました。

ほし横塚クリニックは共生会クリニックを引き継ぐ形で平成25年４月に開院し、満10年が経過しました。横塚の地で地域医療に邁進してきて、ようやく地域の皆様にも認知される存在になったと感謝しております。ありがとうございます。

今後は常勤医４名体制となりますが、複数の医師が在籍するクリニックの強みを活かして地域の医療を支える最前線として、日常外来診療、訪問診療などに力を入れていきたいと思います。

毎月発行されている『キラリ☆ふれあい広場』内の「ほしよこキラリ通信」では、ほし横塚クリニックの情報をはじめ、その季節の医療関連トピックスを連載しておりますので、併せてご覧ください。

地域の皆様に信頼されるクリニックを目指して今後もスタッフみんなで頑張って参りますので、よろしくお願いいたします。

星　吾朗　院長

「心不全地域連携外来」スタート

「心不全地域連携外来」毎週木曜日に開設

渡辺病院長を中心とした循環器内科医師、慢性心不全看護認定看護師、理学療法士、管理栄養士、薬剤師、社会福祉士など「ハートサポートチーム」が力を合わせて介入します。

○対象となる方は？

心不全は再発しやすく、再発予防のためには継続した服薬管理や塩分制限、適切な運動などの自己管理が必要です。しかし心不全患者さんは高齢者が多く、さまざまな生活上の問題から心不全増悪予防の管理を在宅で実施することが難しい方が多くいらっしゃいます。このような心不全再発予防のための自己管理が難しい患者さんが対象です。

ハートサポートチーム

○「心不全地域連携外来」とは？

ガイドラインに沿った適正な心不全診療、日常生活の指導、栄養指導、薬物指導、心臓リハビリ、介護サービスの調整などを、患者さんのニーズに合わせて支援をしていきます。心不全の病状が安定し、再発予防のための管理を整え、地域の医療機関へ逆紹介をして連携を強化していきます。法人内からの紹介も受けますので、お気軽にお問い合わせください。

感染管理認定看護師教育課程の開講式を挙行しました！

東北・北海道唯一！民間病院で初めて!!

令和５年９月１日、ポラリス保健看護学院のメグレズホールにおいて令和５年度第１回生の感染管理認定看護師教育課程開講式を挙行いたしました。県内15名と県外２名の計17名の入講生代表へ、本課程を運営する公益財団法人星総合病院高度専門教育センターの加藤一夫センター長から入講を認める挨拶がありました。星北斗理事長から**「県内で学べることは大変誇らしいこと、強靭な感染管理のネットワークを先進することを期待している」**と式辞があり、県知事や県議会議長、県医師会長、県病院協会長、県看護協会長から祝辞を頂きました。式の後半では、福島県の感染管理認定看護師第１号である森浩子様より入講生へ花束が贈呈されました。これから約１年間の講義・演習・実習を行い、令和６年７月末に修了式を予定しています。

Topics
トピックス

受　賞

令和５年度
福島県立医科大学
医学部同窓会賞地域学術振興賞

星総合病院慢性疼痛センター　副センター長　髙橋直人医師が受賞されたこの賞は、長期間にわたって地域医療の向上に貢献し、地域臨床の場において優れた業績を残した福島県立医科大学同窓会会員に贈られるものです。

髙橋　直人　医師

第101回集談会を開催しました　6/22

メグレズホールを会場にオンライン配信も含め法人施設職員、地域の医療関係者など約300名が参加しました。集談会は、地域医療向上の為、最新の医療を学ぶ場として連携医療機関などにご案内し昭和47年から開催している学術集会です。

- 一般公演（５題）各施設各部署の取り組みや症例についての研究発表
- 特別講演
  「乳がん治療の進歩」
  福島県立医科大学
  医学部乳腺外科学
  講座主任教授
  大竹　徹　先生

大竹　徹　先生

ナーシングセレモニーを行いました　7/16

ポラリス保健看護学院において看護師を志願し、ふさわしいと認められた看護学生にシンボルであるナースキャップを与える儀式です。ナイチンゲール像から受け取った灯火をかかげ、２年生31名が誓いの言葉を唱和し、看護の道を進む決意を新たにしました。

ナイチンゲール像と共に

処方箋の使用期限にご留意ください！

保険医療機関（病院や診療所）で交付される処方箋の使用期間は、**交付の日を含めて４日以内**です。休日や祝日も含まれますので、処方箋の使用期間が過ぎないようにご留意ください。

なお、長期の旅行等特殊の事情があり、医師や歯科医師が、処方箋に別途使用期間を記載した場合には、その日まで有効となります。

イベントへの参加・協力

・三春病院

三春町で開催された「さくら湖マラソン」と「三春盆踊り」の救護ブースを三春病院スタッフが担当し、参加者の体調管理やけが等のサポートにあたりました。

6/12　さくら湖マラソンにて

8/15
三春盆踊りにて

・ポラリス保健看護学院

踊り流し
準大賞!!

8/2　うねめまつりに参加

郡山駅前大通りで行われた「うねめまつり」にて、おそろいの法被を着た看護学生（160名）が踊り流しに参加し、お祭りを盛り上げました！

こども事業部News

星の森保育園
＜お泊まり保育をしたよ！＞

「お泊り保育」を５歳児が初めて体験しました。

カレー作りやうちわ制作、キャンプファイヤーに花火など楽しい体験をした後は「おやすみなさい」とお布団に。翌朝はお散歩をしてから、みんなで朝食を作って食べました。

この体験活動を通して、心も体も成長した子ども達の姿を見ることが出来ました。

キャンプファイヤーに点火

花火　きれいだね

おやすみなさい☆

ちょっと
さびしいな

大町キッズベース
＜ほしくま児童クラブ＞

「ほしくま児童クラブ」は、様々な体験活動を通して、たくさん遊んで学べるプログラムがいっぱい‼学校からの課題も支援員と一緒に取り組めるので遊びも学習も両立でき、充実した毎日を過ごせるクラブです。今年の夏休みも元気いっぱいの子どもたちでした。

書道教室

自然の家での体験

この他、サイエンス教室、料理教室なども楽しみました。

大町キッズベース
公式インスタグラム

在宅事業部 news

YouTube
ほしくまチャンネル

訪問看護師のリアルな日常を紹介しています！

1日密着

訪問看護って何？
病院以外で何をするの？
と思ったら動画８分
いかがですか？

大まかな一日の流れやお家での看護の様子がわかりますよ。やらせは一切ありません（^O^）/

この動画は学生さんや医療従事者の方だけでなく、介護をされているご家族の方や、持病があって老後の生活に不安な方にも見ていただきたいと思い作成しました。

看護師の活動の場は病院だけではありません。地域の中を移動しながら、健康状態の確認や療養相談、介護の相談、床ずれの処置やカテーテルの管理なども行っています。自宅で利用できるサービスの提案や、介護のコツや工夫などをお伝えすることもあります。初めて訪問看護を利用された方からは「こんなサービスがあったのね、助かるわ」とお言葉をいただくことも多く、もっともっと世の中に訪問看護を知ってもらいたいと思っています。

今回の撮影に当たり「家の中が世間に公開されちゃう！恥ずかしい！」との声が大多数のなか、「記念になれば…」「私達でよければ…」と３組のご家族がご協力くださいました。心から感謝いたします☆彡

訪問看護に関する
ご質問・ご相談は

星訪問看護ステーション	024-956-2232
星訪問看護ステーションたむら	0247-73-8133

2025年オープン 大町新複合施設 進捗状況！！

新複合施設の事業紹介

新複合施設のテーマは「地域のWell-being（幸福）」。これまでの医療を中心とした取り組みを基に新たな視点と価値観を加えて８つの事業を展開します。それぞれの事業が重層的に結び付きながら、地域に暮らす皆様の生き生きと豊かな人生を“応援”します。各事業は、其々のプロジェクトメンバーがより良い事業プランにすべく鋭意検討を進めています。今後、複数回に分けて新複合施設の８事業について概要を説明していきます。

フロア紹介

7F	ゲストルーム
5・6F	シニア向けレジデンス
4F	ヘルスプロモーションセンター
3F	保育園・多世代交流センター・福島県乳児院
2F	ものづくり工房・フィジカル・ラボ
1F	レストラン

完成イメージ図：昭和通り美術館通り交差点から

第1回【シニア向けレジデンス事業について】

５階と６階に46室のアクティブシニア向けの賃貸住居（46戸30㎡～60㎡）を整備します。対象は、元気で自立した一人暮らし（一部２名居室有り）のシニアが中心です。「人や地域とつながり、スポーツや運動、文化・芸術など様々な趣味を楽しみ活き活きと人生を送る」、そのような豊かな暮らしを星総合病院と連携した“あたかも病院に暮らすような安心感”で支えます。

○レジデンスの特長

- 緊急時（急病、災害）に星総合病院との連携による安心感の高い暮らし
  - ・看護師、保健師、管理栄養士等の専門職による細やかな日常の健康管理
  - ・４階ヘルスプロモーションセンター（診療所）でかかりつけ医療の提供
  - ・１階レストランで、健康的で美味しい地産地消の「食」の提供
  - ・２階フィジカル・ラボでの個人ごとの目的に沿った体づくり
- 趣味を楽しむ・教える・学ぶ・遊ぶ・スポーツ・文化・芸術など様々なアクティビティをサポート
- 月額入居料制で短期から長期までライフプランに合ったご入居が可能

※入居料金その他レジデンス事業に関する詳細は現在検討中です。内容が決まった段階で改めてお知らせ致します。

～その他の事業については、次回号に続きます～

持続可能な開発目標（SDGs）詳細一覧

公益財団法人 **星総合病院**

- **星総合病院**
  〒963-8501
  郡山市向河原町159番1号
  TEL　024-983-5511(代)
- **星ヶ丘病院**
  〒963-0211
  郡山市片平町字北三天7番地
  TEL　024-952-6411(代)
- **三春町立三春病院**（指定管理）
  〒963-7752
  田村郡三春町字六升蒔50番地
  TEL　0247-62-3131(代)
- **たむら市民病院**（指定管理）
  〒963-4312
  田村市船引町船引字南町通111番地
  TEL　0247-82-1117
- **ほし横塚クリニック**
  〒963-8803
  郡山市横塚2丁目20番36号
  TEL　024-956-7778
- **星訪問看護ステーション**
  〒963-8803
  郡山市横塚2丁目20番36号
  （ほし横塚クリニック内）
  TEL　024-956-2322
  - ・**サテライト星ヶ丘**（星ヶ丘病院内）
    TEL　024-962-1711
  - ・**サテライトしずか**
    〒963-0209
    郡山市御前南5丁目18番地
    ウェストパーク8棟102号
    TEL　024-983-6410
  - ・**サテライト三春**（三春病院内）
    TEL　0247-73-8270
  - ・**星訪問看護ステーションたむら**（ほしくまあんしんベース内）
    〒963-4312
    田村市船引町船引字小沢川代89番地1
    TEL　0247-73-8762
- **介護老人保健施設オリオン**
  〒963-0211
  郡山市片平町字峯三天2番地
  TEL　024-952-6413
- **芳賀・小原田地域包括支援センター**
  〒963-8822
  郡山市昭和2丁目17番2号
  TEL　024-941-1121
- **田村市ふねひき地域包括支援センター**（ほしくまあんしんベース内）
  〒963-4312
  田村市船引町船引字小沢川代89番地1
  TEL　0247-73-8762
- **星総合病院在宅介護支援センター**（ほし横塚クリニック内）
  TEL　024-983-5515
- **居宅介護支援事業所星ヶ丘**（星ヶ丘病院内）
  TEL　024-952-6414
- **養護老人ホーム三春町敬老園**（指定管理）
  〒963-7752
  田村郡三春町字六升蒔50番地の1
  TEL　0247-62-3618
- **ポラリス保健看護学院**
  〒963-8801
  郡山市向河原町159番7号
  TEL　024-983-5010
- **大町キッズベース**
  〒963-8001
  郡山市大町２丁目３番26号
  TEL　024-953-5401
- **ほしくま児童家庭支援センター**
  〒963-8001
  郡山市大町２丁目15番2号
  タキタ薬品 大町ビル2階
  TEL　024-983-8375
- **ほしくまわくわくベース**
  〒963-8001
  郡山市大町１丁目11番11号
  上石ビル1階
  TEL　090-2486-9556
- **ほしくまあんしんベース船引**
  〒963-4312
  田村市船引町船引字小沢川代89番地1
  TEL　0247-73-8762
- **ほしのこ保育園**
  〒963-8501
  郡山市向河原町159番1号
  TEL　024-983-5519
- **星ヶ丘保育園**
  〒963-0211
  郡山市片平町字北三天7番地3
  TEL　024-951-0788
- **星の森保育園**
  〒963-4312
  田村市船引町船引字屋頭清水285番地
  TEL　0247-61-5581
- **三春町第１保育所**（指定管理）
  〒963-7769
  田村郡三春町担橋１丁目4番地の1
  TEL　0247-62-3839
- **三春町第2保育所**（指定管理）
  〒963-7719
  田村郡三春町字貝山字泉沢100番地の1
  TEL　0247-62-2748

ご意見をお聞かせ下さい
公益財団法人 星総合病院
〒963-8501郡山市向河原町159番1号
メールアドレス　i-kokoro@hoshipital.jp
TEL 024-983-5511（代表）
FAX 024-983-5588
編集　法人広報部
令和５年10月発行